

第23回

医療的ケア研修セミナーのお知らせ

テーマ 「インクルーシブと医療的ケア児支援」

期日 2025年11月16日 日曜日 9時～17時

会場 現地開催(徳島県医師会館)(定員160名)
+後日オンデマンド配信(2025年12月中旬～
2026年1月末まで配信予定)

主催 一般社団法人日本小児神経学会

共催 徳島県小児科医会、日本重症心身障害学会、一般社団法人日本小児看護学会、徳島県医療的ケア児等支援センター

後援 徳島県、徳島県教育委員会、徳島県医師会、徳島県看護協会、JADEC徳島(徳島県糖尿病協会)、日本小児科学会徳島地方会、日本小児神経学会中国四国地方会

対 象	医療的ケア児(者)の医療・療育・教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・歯科医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・教員・保育士など	申込受付	2025年9月1日～(現地参加は定員になり次第受付終了)
	目 的 インクルーシブ教育が提唱されているが、医療的ケア児に関しては受け入れが進んでいるとは言えない。学校現場において、高度化複雑化する医療的ケア児の支援に関して学べる機会が十分ではないことも一因と考える。今回の講習では、医療職のみならず、教員、保育士、相談支援員など非医療職で医療的ケア児に関わる方々が、支援に関する基本的な知識を習得し、明日からの支援に役立てることができることが目標である。	申込方法	日本小児神経学会ホームページ https://www.childneuro.jp から 所定のフォームを利用してお申込み下さい
		参 加 費	医師 7,000 円 医師以外の医療従事者・支援者等 3,000 円 学生 2,000 円 (当日の参加申し込みや入金はできません。)
		専 門 医 研修単位	小児神経専門医研修単位5単位、小児科学会小児科 領域講習単位(現地参加のみ)最大2単位。
問合せ先	一般社団法人日本小児神経学会事務局 第23回「医療的ケア」研修セミナー係 〒162-0055東京都新宿区余丁町8-16ネオメディピア4F Tel:03-3351-4125 URL: https://www.childneuro.jp Fax:03-3351-4067 E-mail: gakkai@childneuro.jp		

プログラム (講師敬称略)

9:00	開会のあいさつ
9:05-10:20	1. 小児の気管切開、長期人工呼吸器、適切な管理のために知っておくべきこと 宮崎 達志 とくしま医療センター 東病院 内科系診療部長 小児科
10:20-10:30	休憩
10:30-11:30	2. 医療的ケア児の経管栄養について ～病院から在宅、在宅から学校へ それぞれの課題～ 笠松 由華 かさまつ在宅クリニック 医師
11:30-12:30	3. 医療的ケア児のポジショニングを考える ～他職種の視点を考慮して～ 廣島 伸哉 徳島赤十字ひのみね医療療育センター 理学療法士
12:30-13:30	休憩
13:30-14:30	4. 重症児に関わる際に大切にしたいこと 余谷 暢之 国立成育医療研究センター 総合診療部緩和ケア科
14:30-14:45	5. 災害対策研修会とファシリテーター養成講座について紹介 東田 好広 日本小児神経学会災害対策委員会、徳島大学病院小児科、吉村小児科内科
14:45-14:55	休憩
14:55-16:55	6. シンポジウム「インクルーシブと医療的ケア児支援」
14:55-15:25	基調講演:学校で医療的ケア児を受け入れるには ～教員と看護師の連携から防災まで～ 小篠 史郎 熊本大学病院小児在宅医療支援センター
15:25-15:45	徳島県の医療的ケア児の就学の現状と課題 森 達夫 徳島大学医学部学校保健学分野、徳島大学病院小児科
15:45-16:05	訪問看護師からの報告:社会とつながりつづける ～医療的ケア児とともに地域で成長していくために～ 大川 由紀 徳島市医師会訪問看護ステーション
16:05-16:25	医療的ケア児等支援センターが実施した人工呼吸器を装着した医療的ケア児の就学支援 ～兄弟で同じ学校に通いたい～ 渡部 尚美 徳島県医療的ケア児等支援センター
16:25-16:45	糖尿病専門医師からの報告:学校現場における1型糖尿病児 小谷裕美子 徳島赤十字病院小児科、徳島大学病院小児科
16:45-16:55	ディスカッション
16:55	閉会のあいさつ